

町田市教育プラン24-28 自ら学び、あなたと学び、ともに創る町田の未来→児童・教職員・保護者・地域の相互理解と協力、目標に向かって協力できる「チームやまさき」

**基本方針Ⅰ**  
未来を切り拓くために生きる力を育む

- ① 確かな学力を身に付ける
- ② 未来を見据えた特色ある学びを推進する
- ③ 生涯を通じて健やかに過ごせる体を育成する
- ④ 他人への理解、豊かな心、思いやりを育む
- ⑤ 学びのきっかけとなる機会を提供する

**基本方針Ⅱ**  
一人ひとりの多様な学びを推進する

- ① 不登校児童への支援を推進する
- ② 一人ひとりの特性に応じた特別支援教育を推進する
- ③ 誰もが学べる機会を提供する

**基本方針Ⅲ**  
将来にわたり学ぶことができる環境を整備する

- ① 将来を見据えた多様な学びの環境を整備する
- ② 学び続けることができる環境を整備する

**基本方針Ⅳ**  
地域とともに学び力を高める

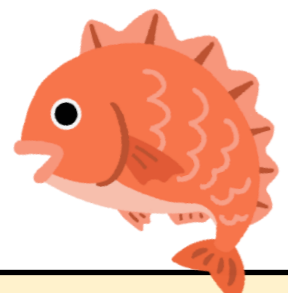
- ① 学校と地域が連携した学びを推進する
- ② 地域での学びを推進する
- ③ 教員の働き方を改善する

◎気にかけて 声をかけて 目をかけて (安全見守り)  
◎大人のよい姿を見せる (挨拶、マナー、地域貢献等)

**地域への期待**

**学校教育目標**  
○よく考える子 (知)  
◎思いやりのある子 (徳)  
○元気な子 (体)

**家庭への期待**  
◎児童にとって心の安らぎの場  
○社会生活・基本的生活習慣の指導 (挨拶、言葉遣い、礼儀、善悪の判断、安全指導と見守り)  
○家庭学習 (学びの自立に向けた習慣を指導)



**目指す学校像**  
～生涯を通して自ら学び続ける『やまさきの子』～  
『児童・保護者・地域・教職員』が四位一体となって子供たちの「たい！」を育てる学校

**地域が支え「たい」学校**  
・気持ちよく挨拶できる子供たちがいる  
・感謝と敬意の気持ちをもつ子供たちを育てる教育が行われている  
・地域を大切にしようとする教育が行われている

**教職員が勤め「たい」学校**  
・自分の居場所、楽しみながら学校を作る実感がある  
・子供たちの成長、伸長に喜びを感じられる  
・明日の子供たちとの再会を待ち遠しいと思える教育活動を行う  
・互いに尊敬、協力、信頼し合い、組織の一員として責任をもって気持ちよく職務の遂行できる  
・教師自身も自らの成長を実感できる

**子供たちが通い「たい」学校**  
・自分も人も大切に、互いに敬うことができ、自分への優しさが実感できる学校 (自己肯定感)  
・自分が大切にされている、役に立っていることがわかり、所属感が実感できる学校 (自己有用感)  
・互いの思いや願いを表現するとともに、かかわりの中で程よい我慢を学び、自分を律する力が育つ学校 (自主自律)  
・学びの中で、できる、分かる、楽しいが実感できる授業が行われる学校  
・喜びも悲しみも共に心を傾けてくれる友達や先生がいる学校

**保護者が通わせ「たい」学校**  
・様々な取り組みから「子供たちのために」「子供たちと共に」が感じられる  
・精神面や施設面の安全対策が十分であり、安心して学ばせ、遊ばせることができる  
・基礎学力、規範意識を定着させる  
・いじめ、不登校に真摯に、誠実に向き合っている  
・保護者の喜びにも不安にも寄り添える教師がいる

**学校経営の重点と具体的な取り組み** 保護者・地域の理解と協力、信頼をもとにした創意工夫された教育活動で、子供たち一人一人の良さを生かし、『明日につながる生きる力』を育てる。

**確かな学力の育成 (○よく考える子 (知))**  
『できる・分かる・楽しい』学が楽しさから芽生える意欲

- 【1】「わからない子をつくらないための基礎学力」の定着 (基本方針Ⅰ①)
- 【2】「授業をデザインする8つの取り組み」を基本とした授業改善 (基本方針Ⅰ①)
- 【3】「個別最適化された学び」を充実させるためのICT活用 (基本方針Ⅰ②⑤)
- 【4】「ユニバーサルデザインに基づいた授業」を進めるための環境整備 (基本方針Ⅱ②)
- 【5】「多様な体験で味わう学が楽しさ」を実感させるための地域連携活動 (基本方針Ⅳ①②)

【1】言語能力の育成 (ことばの宝箱・辞書付箋紙法) / Qubena 活用 / ビジョントレーニング / 算数科習熟度別指導・ベーシックドリルの活用 / 読書月間 (読書発表会)・読み聞かせ (おはなしポケット)  
【2】児童が主語になるための授業デザイン / 「スタンダード授業改善シート」での個々の授業力向上 / 校内研究の充実 (研究主題●●●●●)  
【3】学習用端末でのドリル学習 / 個別最適な学びと協働的な学びを充実させるツールとしてのICT  
【4】誰もが安心して学べる教室環境づくり (教室掲示・ハンドサイン等) / 授業規律の徹底  
【5】VCと連携した地域人材や地域教材の活用 / 総合的な学習の時間の充実 / 外部講師活用の推進  
【他】家庭と連携した家庭学習の充実と学習用端末の正しい使い方の徹底 / 「えいごのまちだ」の推進 (外国語活動の一部教科担任制・放課後英語教室・5年校外学習・6年イングリッシュフェスタ) / STEAM教育の充実 (高学年の理科講師による専門性の高い授業)

**豊かな心・人間性の育成 (◎思いやりのある子 (徳))**  
『自分も人も大切にする心』豊かな心の育成

- 【1】「自分を大切に」するための自己肯定感・自己有用感の育成 (基本方針Ⅱ②)
- 【2】「他者を敬う心」を育成するための道徳教育の充実 (基本方針Ⅰ④)
- 【3】「いじめは絶対に見逃さない」ための各種取組の徹底 (基本方針Ⅰ④)
- 【4】「一人一人に寄り添った指導」を広げるためのサポートルーム運営 (基本方針Ⅱ②)
- 【5】「やまさきを愛する子」を育成するための地域教材の活用 (基本方針Ⅳ②)

【1】肯定的な児童理解 (特別支援委員会の充実) / たてわり班活動 / 異学年や保護者への学習成果発表の推進 / 保幼小・小中、障害のある方や高齢者との交流活動の推進 / あいさつ運動  
【2】道徳授業地区公開講座での作文発表会 / 言葉づかい指導月間・ふわふわ言葉 week  
【3】山崎小いじめ防止基本方針に基づく取り組みの徹底 / 心のアンケート (毎月) / 「ふれあい月間」 (年2回) / いじめ早期発見月間 (年2回) でのクラス標語と個人標語づくり / ハイパーQU (5年) / SCと連携した相談体制の強化 / 学習用端末の使用状況の点検 (学校・家庭)  
【4】特別支援教育の教員研修の充実 / サポートルーム教室会議 (毎週) / サポ担当と担任との連携強化  
【5】学運協や山小サポーターズと連携したキャリア教育 (6年職業体験「山小探検隊」・5年稲作学習・4年障害者理解学習・3年地域巡り・2年子ども食堂と連携したサツマイモづくり・1年学運協会長と連携した野菜作り) / 地域行事への積極的参加 (地域防災訓練花火大会・焼きいも大会・忠生マラソン祭)

**健やかな心と体の育成 (○元気な子 (体))**  
『まずはじめの一步』目標をもって一步踏み出す勇氣

- 【1】「自分の身は自分で守る」を合言葉にした安全指導の充実 (基本方針Ⅰ④)
- 【2】「健やかな心は健やかな体から」を目指した体力づくりの充実 (基本方針Ⅰ③)
- 【3】「感謝の気持ちを忘れない」を土台とした食育の推進 (基本方針Ⅰ③)
- 【4】「自分の心と体を知る」ための保健指導の充実 (基本方針Ⅰ③)
- 【5】「ならぬことはならぬものです」をあたりまえにできる規範意識の醸成 (基本方針Ⅳ③)

【1】重点項目としての交通安全指導 (自転車教室・歩行者訓練・安全標語づくり等) / PTAと連携した見守り活動 (山崎小みまもり隊・通学路点検・登下校見守り) / 避難訓練の工夫・改善 (町田工科高校との連携)  
【2】体力向上月間「マッスルタイム」(リズム縄跳び・大縄・ベース走) / 外遊びの励行  
【3】食育の推進 (作物収穫・給食献立の工夫・栄養士の食育授業・会食マナー指導・残菜を減らす給食指導)  
【4】保健指導の充実 (薬物乱用防止教育・命の授業) / 学校保健委員会や保健だよりによる保護者啓発  
【5】「山崎小学校 学校のきまり」の指導の徹底・人による指導の差がない教職員「教職員のための指導の手引き」 / 地域に迷惑をかけない生活指導「生活指導4項目」  
【他】家庭への啓発活動 (基本的な生活習慣・睡眠時間・スマホやタブレットの使用・「早寝早起き朝ごはん」・規範意識) / 「自分を律する心」を育む道徳授業の充実

**目指す学校像を実現させる教職員集団**

**【「やさしさ」「まっすぐ」「さわやか」「きぼう」を体現できる教職員集団を目指して**

- ◆『One for all All for one』一つの目的 (やまさきの子) のために、個々の力を高めようとする熱意ある教職員
- ◆『いつでもあなたの味方』一人一人の児童の背景を考え、寄り添う気持ちをもてる教職員
- ◆『健康第一』職務を全うするために、自身の心と体の健康を考えられる教職員
- ◆『子供の手本になる』教育公務員としての自覚をもち、自らの行動で示すことができる教職員



**そのために**

- 校内研究や教員研修の充実 (授業研究、特別支援教育研修、OJT研修、若手教員研修、外部機関の自主研修奨励…)
- 組織を意識した職務遂行 (「学年の子供は学年で見る」学年対応、一部教科担任制、チーム担任制へのゆるやかな移行)
- 教職員の働き方改革 (ライフワークバランスの推進、職務内容の精選、ストレスチェック、メンター制度…)
- 服務事故防止 (日常的な指導と情報提供、服務事故防止研修、体罰チェックリスト、ガイドラインの活用…)